

2015 みずほインベストメントコンファレンス 説明資料

2015年9月10・11日
株式会社メイテック
東証一部上場9744

メイテックグループの特色

- 1.正社員エンジニアの派遣業界最大手**
〈業界最大の取引 & 業界最高の品質、先駆者〉
- 2.日本最大規模の「プロのエンジニア集団」**
〈生涯プロエンジニア®を輩出するプラットフォーム〉
- 3.お客さまは、約1,000社の日本の大手製造業**
〈創業以来、40年間で、延べ4,000社超〉

✓ メイテック単体のお客さまの売上高TOP10は以下の通りです

注: 具体的計数の公表は差し控えます

(百万円)

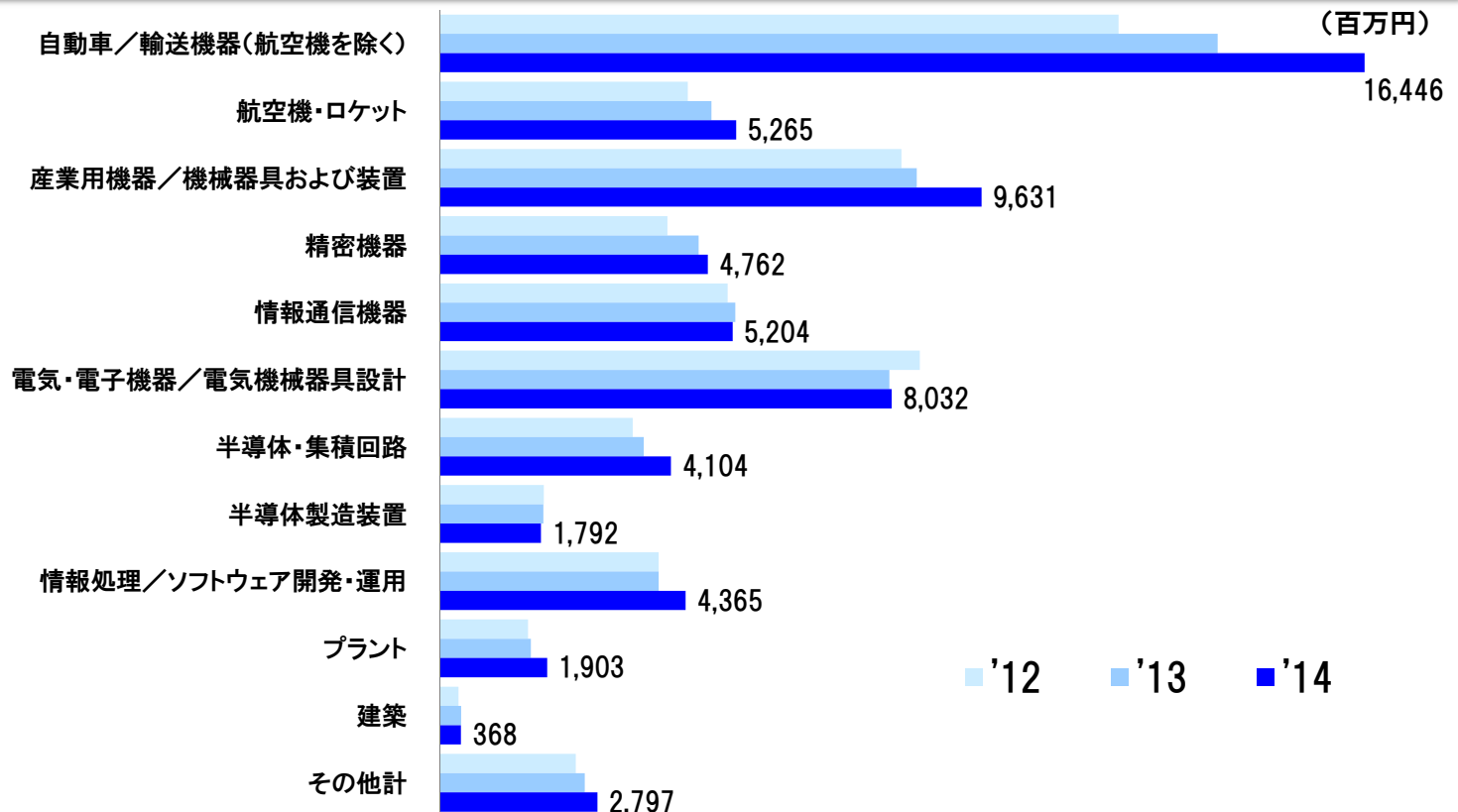
2010年3月期 (2009年度)			2014年3月期 (2013年度)			2015年3月期 (2014年度)		
1	パナソニック 様		1	三菱重工業 様		1	三菱重工業 様	
2	三菱重工業 様		2	デンソー 様		2	キヤノン 様	
3	キヤノン 様		3	キヤノン 様		3	デンソー 様	
4	ソニー 様		4	ニコン 様		4	パナソニック 様	
5	トヨタ自動車 様		5	パナソニック 様		5	トヨタ自動車 様	
6	デンソー 様		6	トヨタ自動車 様		6	ニコン 様	
7	ニコン 様		7	川崎重工業 様		7	川崎重工業 様	
8	川崎重工業 様		8	ソニー 様		8	オムロン 様	
9	セイコーエプソン 様		9	オムロン 様		9	ソニー 様	
10	オムロン 様		10	東芝 様		10	東芝 様	
トップ10社合計	14,826	35.9%	トップ10社合計	16,342	27.8%	トップ10社合計	17,170	26.5%
トップ20社合計	19,281	46.7%	トップ20社合計	22,708	38.6%	トップ20社合計	23,690	36.6%
その他	22,039	53.3%	その他	36,168	61.4%	その他	40,984	63.4%
合計	41,319	100.0%	合計	58,876	100.0%	合計	64,675	100.0%

3

業種別の売上

✓ メイテック単体の業種別の売上高は以下の通りです。

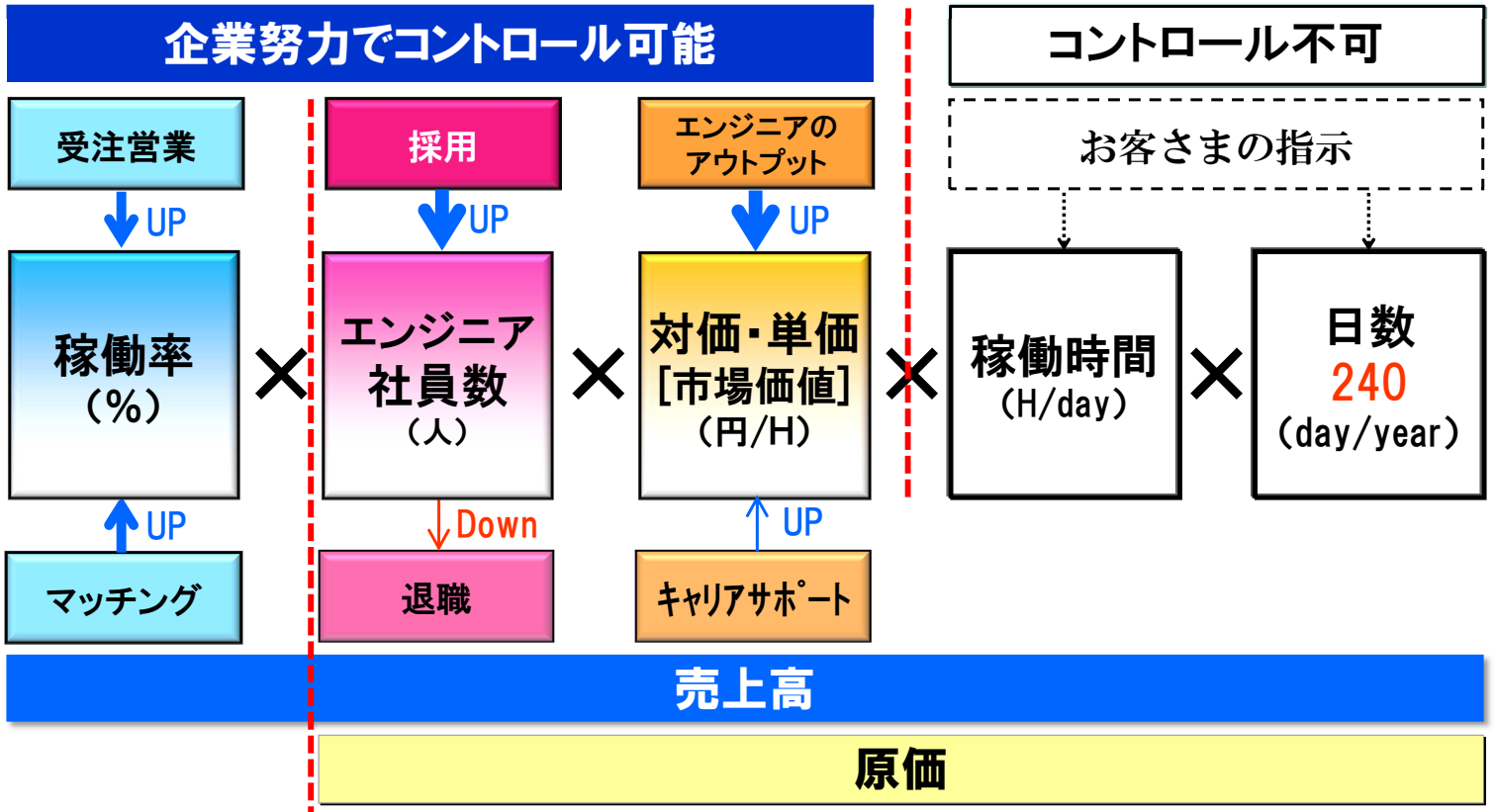
注: 計数は「ご参考資料」に掲載。お客さま別内訳や見通しは公表を差し控えます。



4

エンジニア派遣事業の売上高・原価の概要

✓ 無期雇用・正社員エンジニアの派遣事業では、
高水準の「稼働率と対価」を維持・向上しながら、エンジニア社員数の増員が成長の鍵

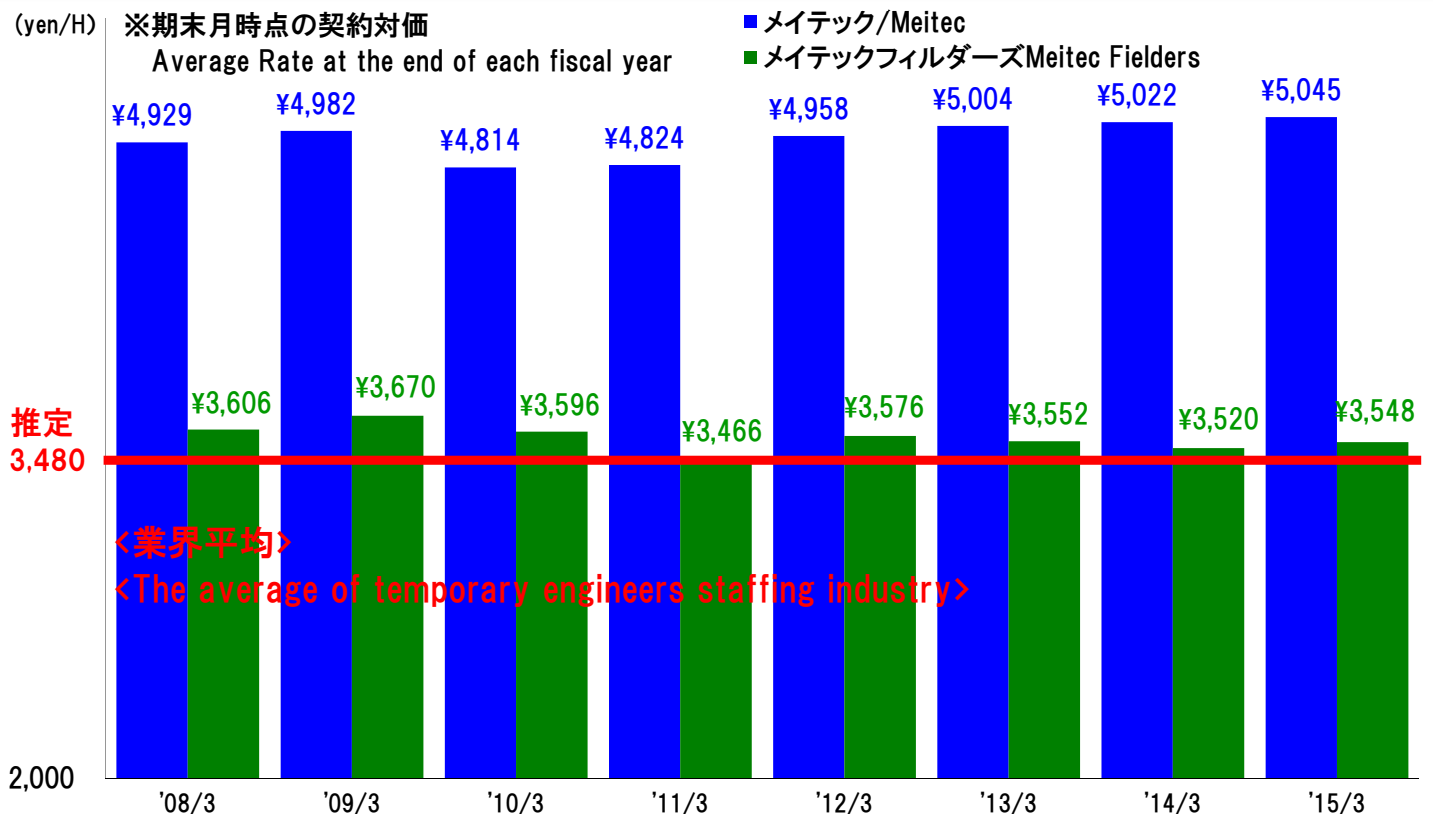


5

対価・単価(・レート) = [市場価値]

4Q説明会資料再掲

✓ エンジニア一人ひとりがアウトプットの価値を高め、お客さまに価値を理解して頂く
→ 市場価値に基づく「適正対価の獲得」を永続して努めていきます

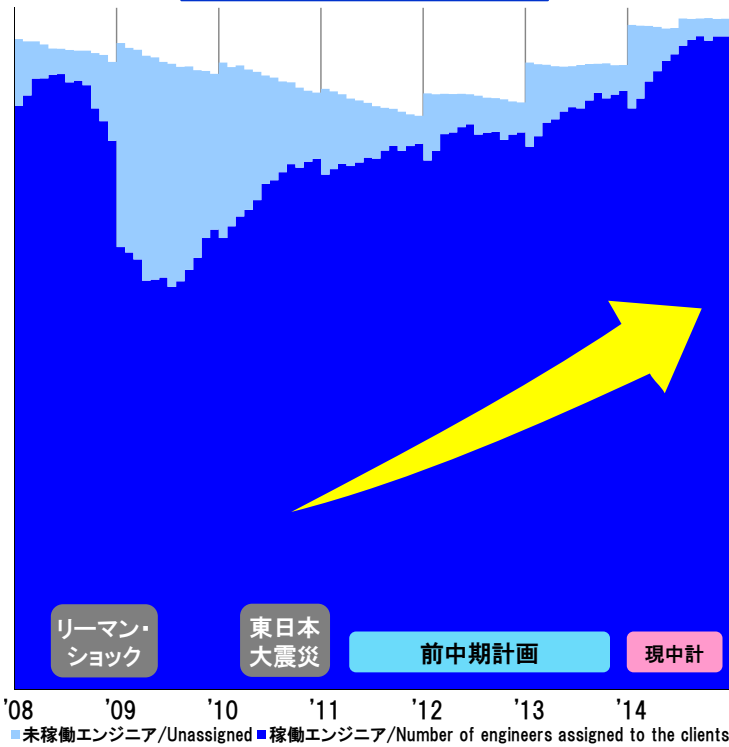


6

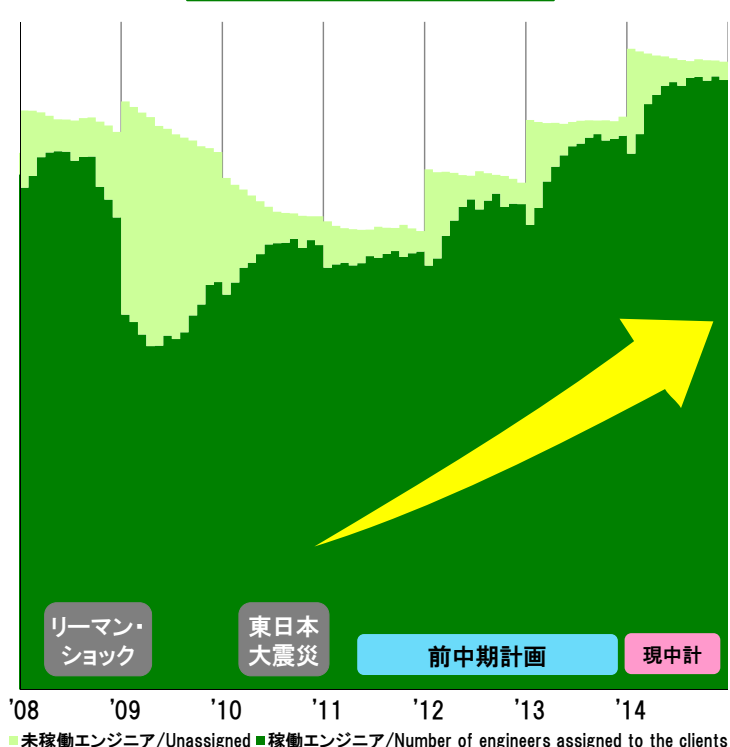
稼働人員数(売上の主要素)

- ✓ 積極採用による「エンジニア社員数の増員」、受注獲得と早期配属による「高稼働の維持」を両立し、稼働人員数を着実に伸長

メイテック

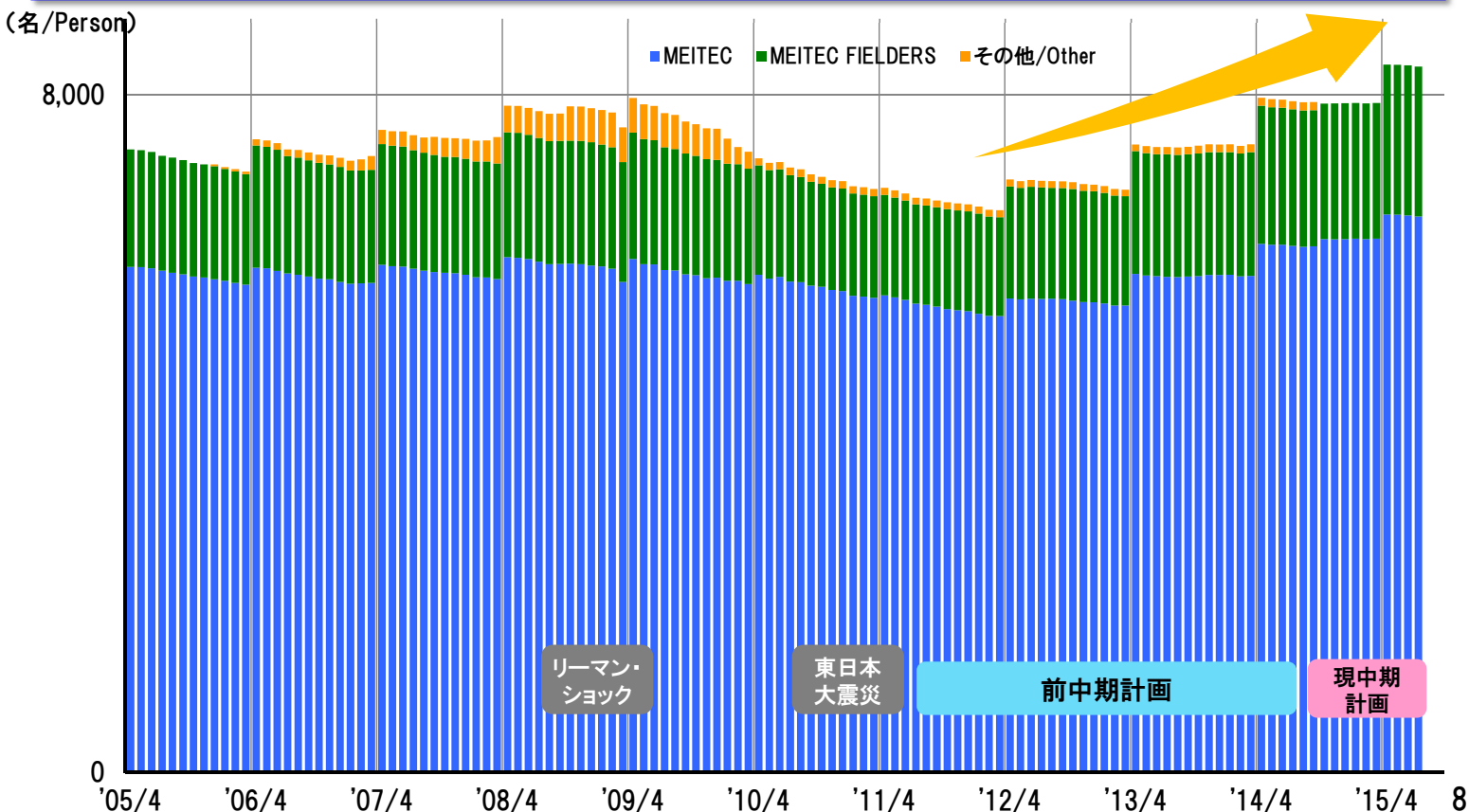


メイテックフィルダーズ



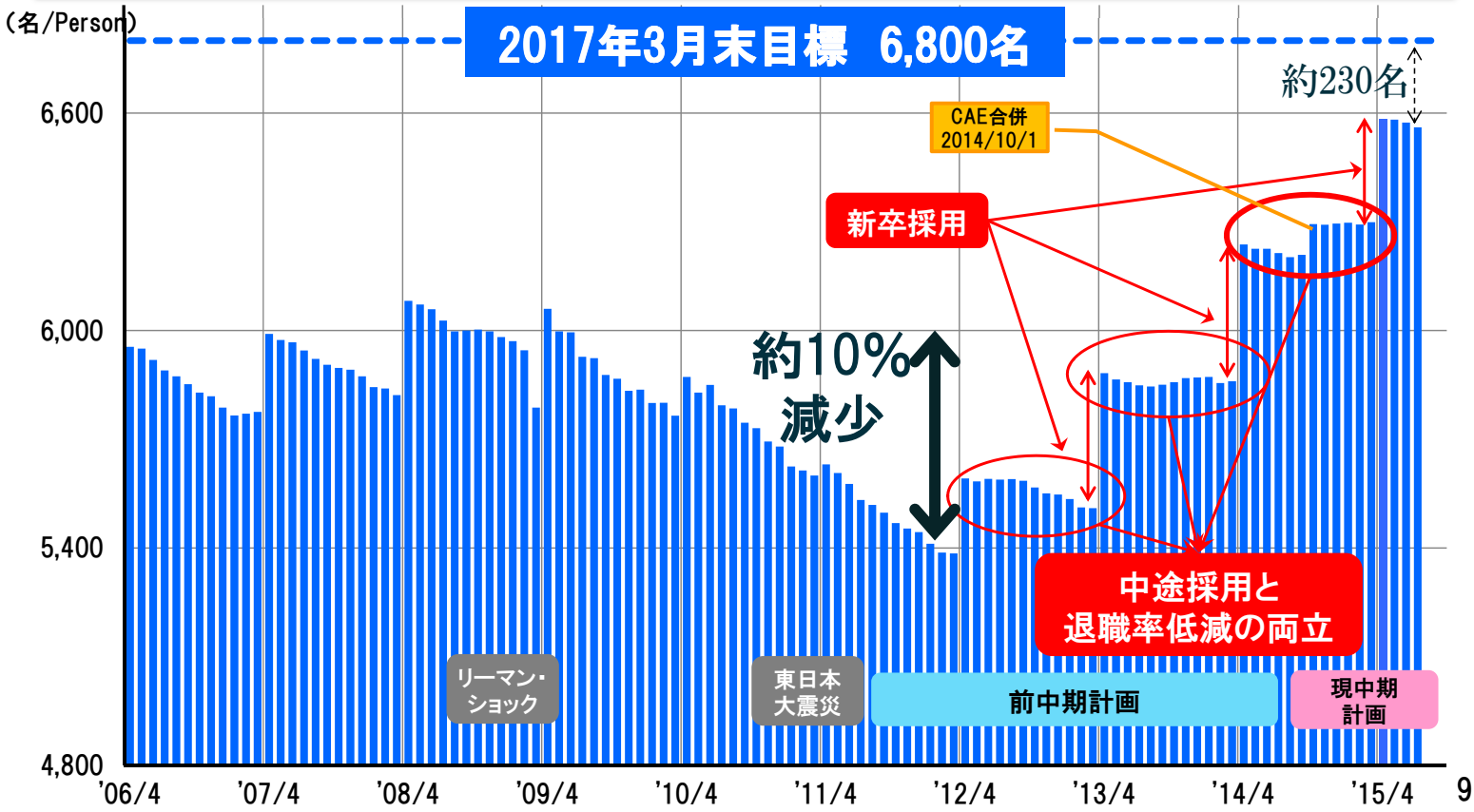
エンジニア社員数 グループ連結

- ✓ 7月末のエンジニア社員数は8,327名(前年7月末比+406名、+5.1%)
- ✓ 4月1日時点では、過去最高の8,370名に到達



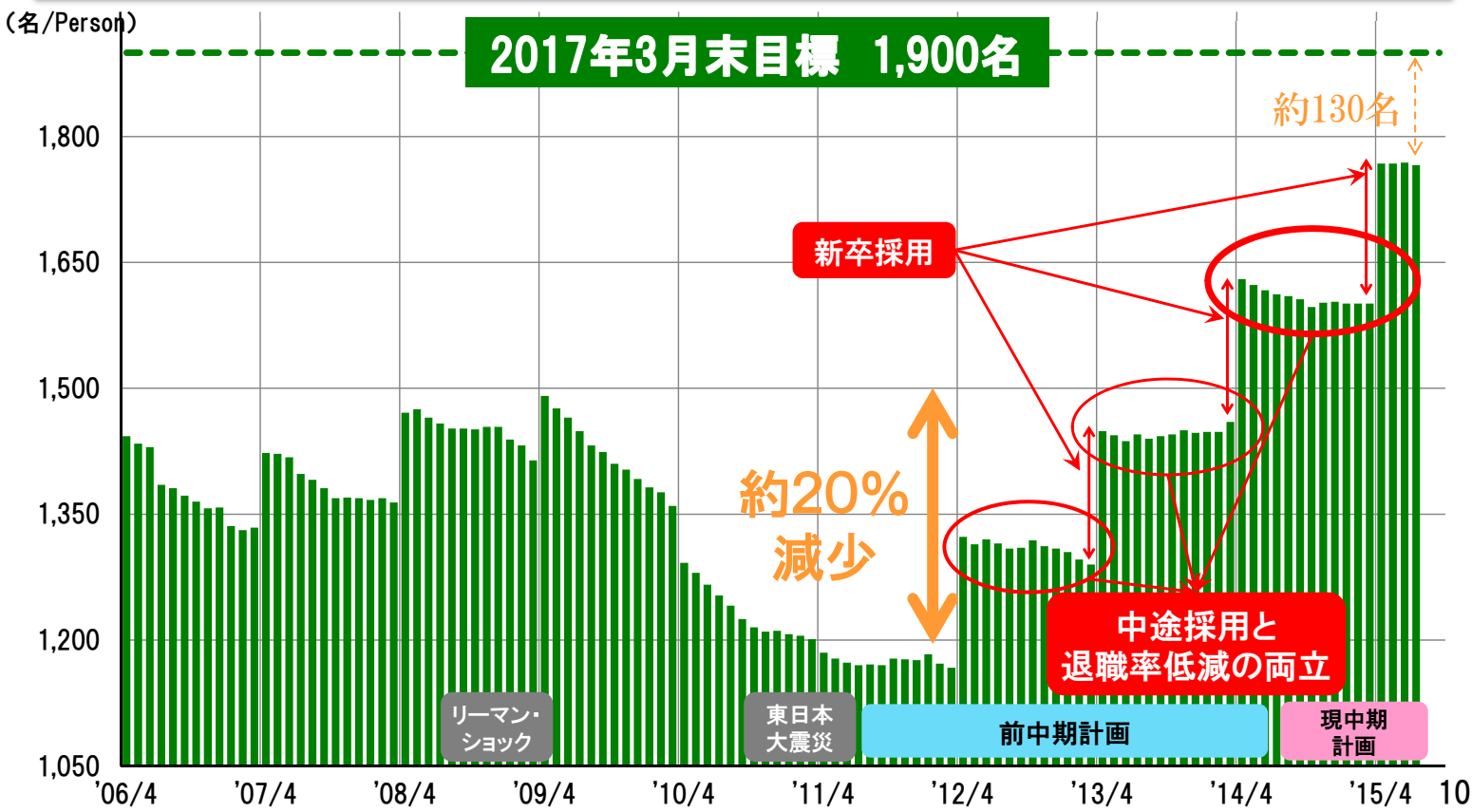
エンジニア社員数 メイテック

- ✓ 7月末エンジニア社員数は6,561名(前年7月末比+347名、+5.5%)※CAE合併含む
- ✓ 本年4月新卒入社数は299名、過去最高の6,591名で新年度をスタート



エンジニア社員数 メイテックフィルダーズ

- ✓ 7月末エンジニア社員数は1,766名(前年7月末比+154名、9.5%)
- ✓ 本年4月新卒入社数は175名、過去最高の1,779名で新年度をスタート



中途採用(2016年3月期)

- メーカーへの転職希望者の決定数が増加しており、市場意欲は高水準で全く衰えは見られない
→ リーマンショック前の求人環境を超える
- 引き続き、採用基準を保持した上で、機械系・電気電子系を中心に、効率的な採用活動へ改善中
→ 紹介会社との連携強化
→ 成長意欲を重視し、対象範囲拡大も検討

新卒採用(2016年4月入社)

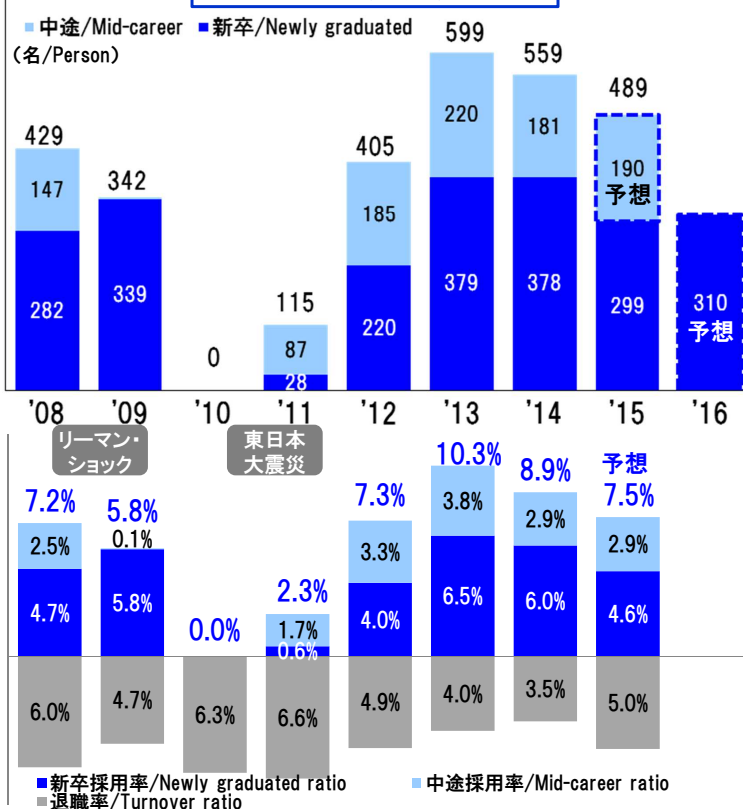
- 求人企業数、採用計画数は昨年比2桁の伸び(2年連続)と厳しい競争環境
- 就活スケジュール変更に伴う不安感が多い
- 生涯プロエンジニアに至る具体的なキャリアパスを理解してもらうことに注力
- 成長意欲を重視し、対象範囲拡大も検討
⇒更なる採用数の上積みにも注力
- ※設計・開発部門で最先端技術や最新の製品開発に携わる人材派遣中心のため、採用基準は下げられない

(名)	2016年3月期					2017年3月期	
	15年4月入社 新卒採用数 (実績)	中途採用数		採用数合計		16年4月入社 新卒採用数 (目標)	前期比
		〈目標〉	前期比	〈目標〉	前期比	〈目標〉	前期比
メイテック	299	190	+9	489	▲70	310	+11
メイテック フィルダース	175	105	▲4	280	▲2	190	+15
合計	474	295	+5	769	▲72	500	+26

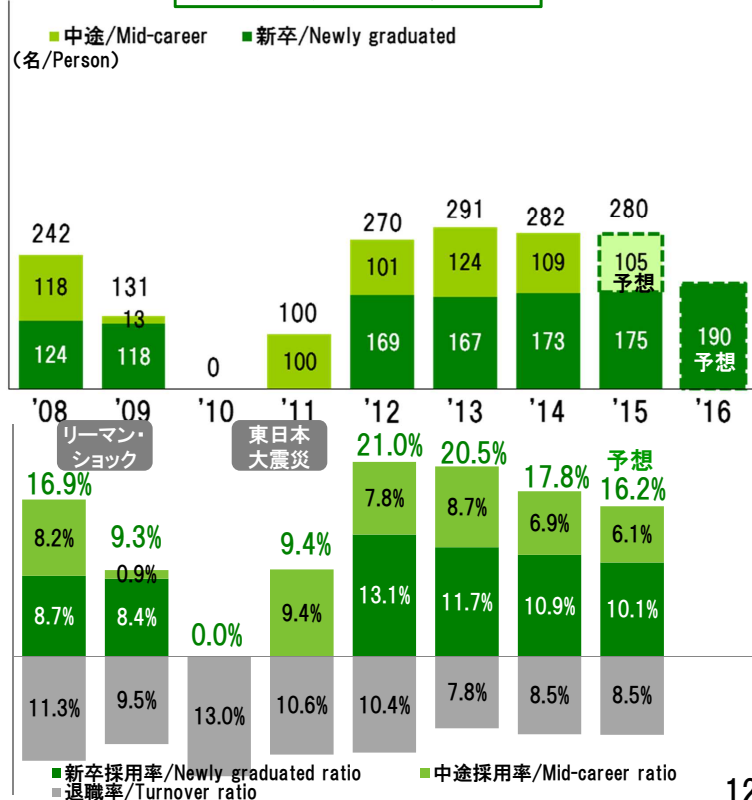
採用と退職

- 採用環境は厳しいが、採用基準は下げない
- 退職率は過去最低水準へ低下⇒増員に寄与

メイテック

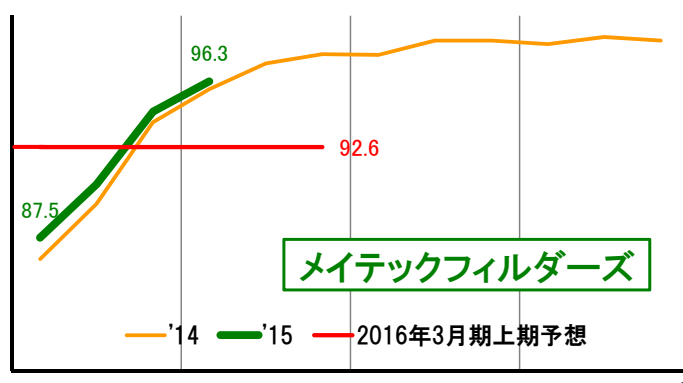
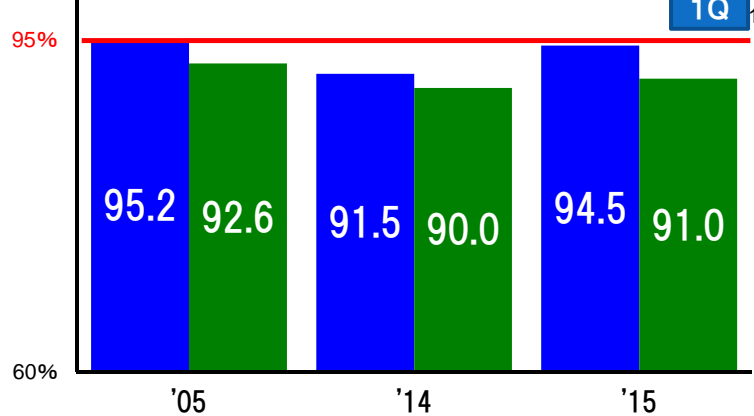
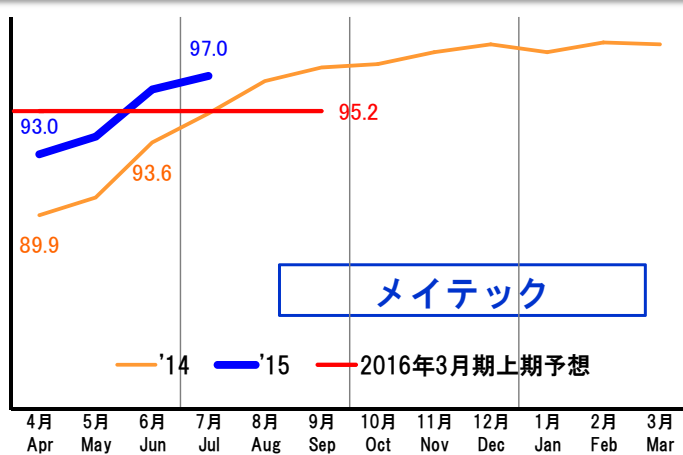
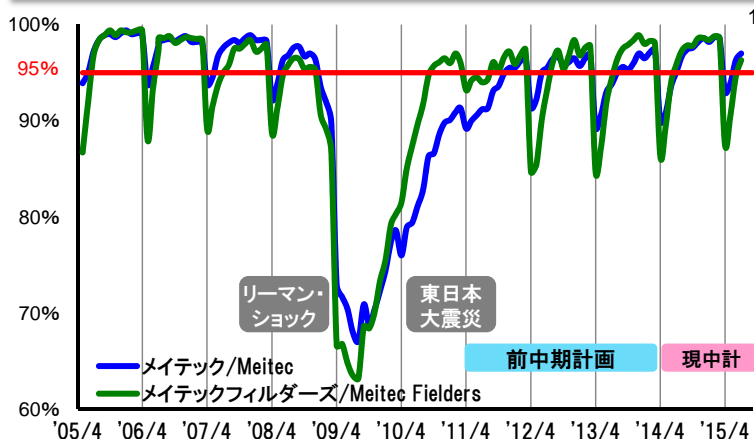


メイテックフィルダース



稼働率

✓ 堅調な受注環境の下、配属が順調に進み、稼働率は高水準

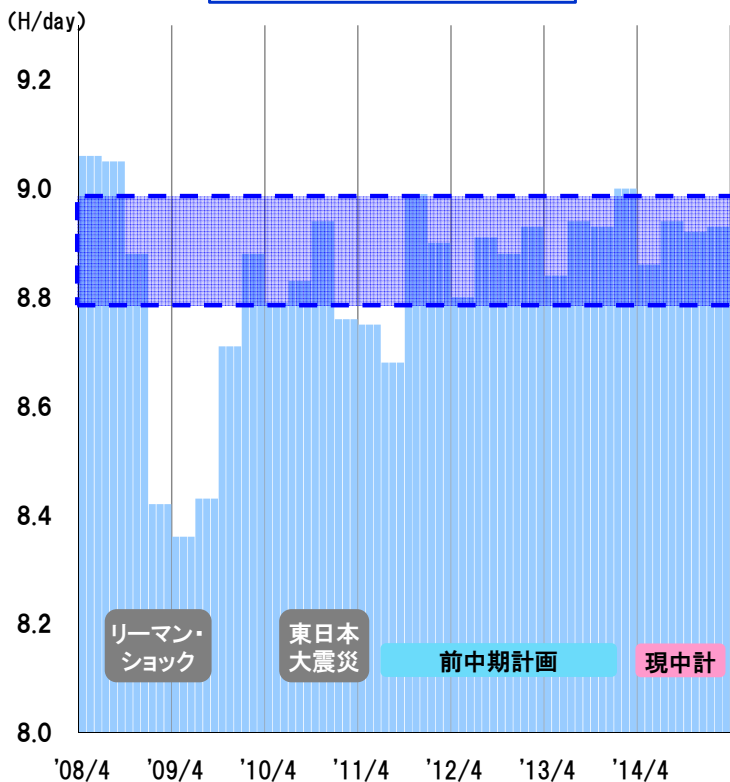


稼働時間

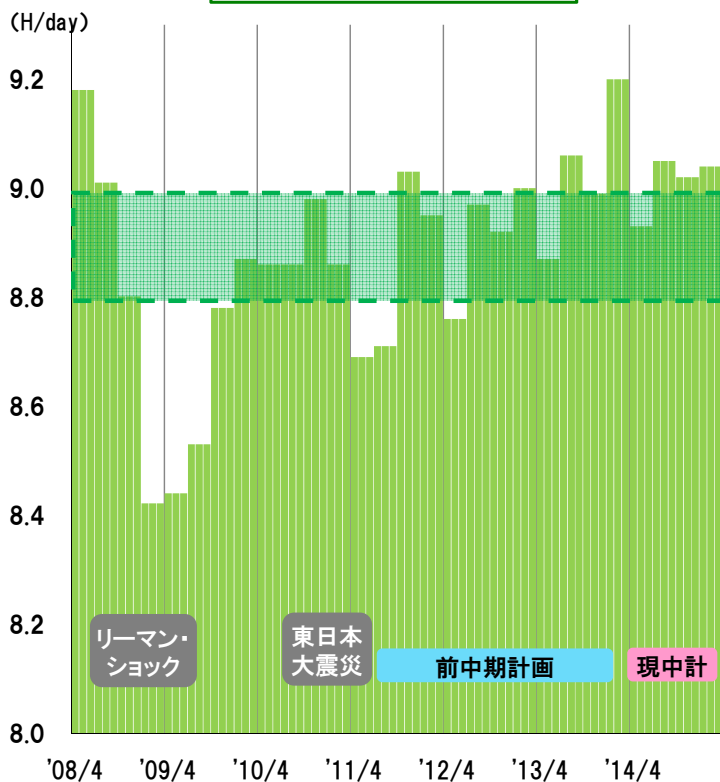
4Q説明会資料再掲

✓ お客様のコスト抑制動向に変化は無く、メイテックの稼働時間は8.8~9.0H/dayで安定的に推移
※当社でコントロール不可

メイテック



メイテックフィルダース



- ✓2014年度は基本戦略に基づき、基盤体制を構築、計画通りに進捗
- ✓2015年度は更なる成長に向けて各戦略への取り組みを強化し、目標達成を目指す

グループ連結	2014年度実績	2015年度予想	2016年度目標
売上高	(期初790) 821億円	860億円	880億円
営業利益	(77) 95億円	98億円	100億円
営業利益率	(9.7%) 11.6%	11.4%	12%以上
当期純利益	(49) 36億円	70億円	60億円
ROE	9.9%	19%	15%以上
メイテック			
売上高	(期初615) 646億円	678億円	680億円
営業利益	(63) 79億円	82億円	85億円
営業利益率	(10.2%) 12.3%	12.1%	13%以上
メイテックフィルダーズ			
売上高	(期初114) 119億円	128億円	135億円
営業利益	(9) 10億円	11億円	13億円
営業利益率	(7.9%) 9.0%	8.6%	9.5%程度

15

2016年3月期業績予想 グループ連結

- ✓ 年間の予想値 → 売上高は前期比+4.7%の860億円(過去最高)、営業利益は同比+2.7%の98億円、経常利益は同比+1.6%の98億円
- ✓ 上半期中に約10億円の不動産売却益を見込み、当期純利益は前期比+91.3%の約70億円(過去最高)を予想

グループ連結 (百万円未満切捨て)	'16年3月期 公表予想	前期比 増減額	前期比 増減率	2四半期累計 予想	前期比 増減額	前期比 増減率	下半期 3Q+4Q
売上高	86,000	+3,863	+4.7%	41,800	+2,499	+6.4%	44,200
売上原価	63,400	+2,918	+4.8%	31,100	+1,733	+5.9%	32,300
販売管理費	12,800	+685	+5.7%	6,400	+458	+7.7%	6,400
営業利益	9,800	+259	+2.7%	4,300	+307	+7.7%	5,500
営業利益率	11.4%	▲0.2%		10.3%	+0.1%		12.4%
経常利益	9,800	+156	+1.6%	4,300	+287	+7.2%	5,500
親会社株主に帰属する当期純利益	7,000	+3,340	+91.3%	3,300	+3,105	+1600.0%	3,700
1株当たり当期純利益(EPS)	231.14	+111.02		108.96	+102.61		

16

2016年3月期業績予想 メイテック

✓ 年間の予想値 → 売上高は前期比+4.8%の678億円(過去最高)、営業利益は同比+3.5%の82億円、経常利益は同比+3.1%の87億円、当期純利益は同比+94.6%の65億円

メイテック (百万円未満切捨て)		'16年3月期 公表予想	前期比 増減額	前期比 増減率	2四半期累計 予想	前期比 増減額	前期比 増減率	下半期予想 3Q+4Q
売上高		67,800	+3,124	+4.8%	33,000	+2,317	+7.6%	34,800
売上原価		50,300	+2,442	+5.1%	24,800	+1,708	+7.4%	25,500
	原価率	74.2%	+0.2%		75.2%	▲0.1%		73.3%
販売管理費		9,300	+408	+4.6%	4,600	+274	+6.4%	4,700
営業利益		8,200	+274	+3.5%	3,600	+334	+10.2%	4,600
	営業利益率	12.1%	▲0.2%		10.9%	+0.3%		13.2%
経常利益		8,700	+261	+3.1%	4,100	+402	+10.9%	4,600
当期純利益		6,500	+3,159	+94.6%	3,400	+3,227	+1870.5%	3,100
稼働率(全体)		96.2%	+0.1%		95.2%	+1.3%		97.1%
稼働時間(h/day)		8.92	▲0.01		8.90	—		8.93
採用数<名>		489	▲70		2016年4月入社の 新卒採用目標数		15年4月 実績比	
	新卒採用数	299	▲79					
	中途採用数	190	+9					
退職率		5.0%	+1.5%		310		+11	

17

2016年3月期業績予想 メイテックフィルダース

✓ 年間の予想値 → 売上高は前期比+7.5%の128億円(過去最高)、営業利益は同比+2.4%の11億円、当期純利益は同比+7.9%の7億円

メイテックフィルダース (百万円未満切捨て)		'16年3月期 公表予想	前期比 増減額	前期比 増減率	2四半期累計 予想	前期比 増減額	前期比 増減率	下半期 3Q+4Q
売上高		12,800	+888	+7.5%	6,200	+446	+7.8%	6,600
売上原価		9,900	+745	+8.1%	4,800	+346	+7.8%	5,100
	原価率	77.3%	+0.5%		77.4%	+0.0%		77.3%
販売管理費		1,800	+117	+7.0%	900	+86	+10.6%	900
営業利益		1,100	+26	+2.4%	500	+13	+2.8%	600
	営業利益率	8.6%	▲0.4%		8.1%	▲0.4%		9.1%
経常利益		1,100	+25	+2.4%	500	+13	+2.7%	600
当期純利益		700	+51	+7.9%	300	+2	+0.8%	400
稼働率(全体)		94.9%	▲1.1%		92.6%	▲0.8%		97.1%
稼働時間(h/day)		9.04	+0.00		8.99	+0.00		9.09
採用数<名>		280	▲2		2016年4月入社の 新卒採用目標数		15年4月 実績比	
	新卒採用数	175	+2					
	中途採用数	105	▲4					
退職率		8.5%	+0.0%		190		+15	

18

利益配分に関する基本方針

- ✓ 持続的な成長の実現を通じて、中長期的に株主還元の最大化を目指す
- ✓ 利益配分に関する当社の基本的な考え方は、業績に基づいた成果配分

2011年5月改訂
利益配分方針

総還元性向

100%以内を原則

配当

業績連動型配当

連結当期純利益の50%以上

最低限の配当

連結株主資本配当率(DOE)5%

自己株式の
取得・
保有・消却

自己株式の取得

月商3ヶ月分を上回る資金を自己株式取得原資

継続保有：上限2百万株

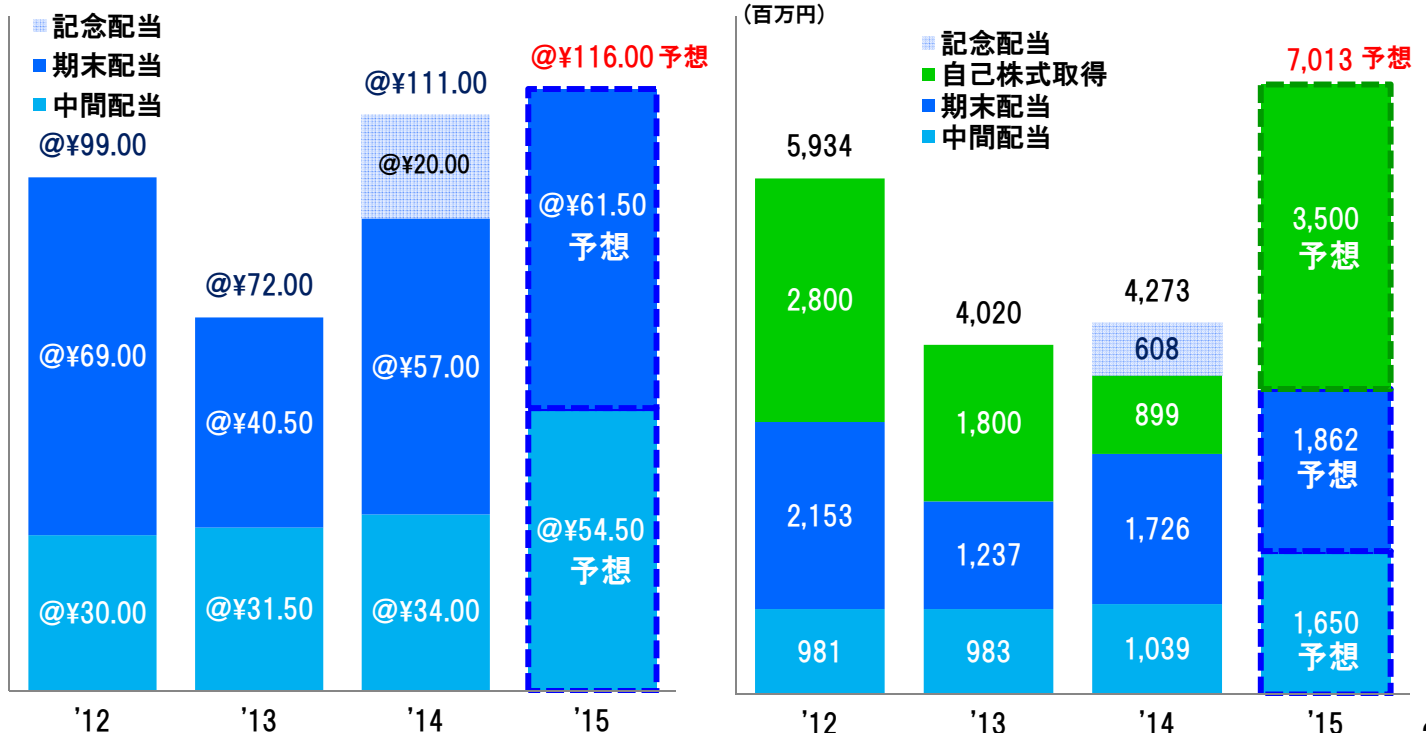
消却：上限超を消却

- ✓ 月商3ヶ月分＝「必要運転資金(ワーキングキャピタル):連結売上高の月商2ヶ月」+「財務基盤強化資金(2010年3月期に相当する危機的な市場環境になった際の事業継続資金):連結売上高の月商1ヶ月」
- ✓ 自己株式は、経営計画の目標達成等に向けて、今後の成長戦略の実行と成長に伴うリスクに対処していく機動的な財務政策を可能とするために保有

19

利益配分の実績と予想

- ✓ 2014年度の期末配当は57円に記念配当10円を含んだ67円、中間配当44円と合わせた年間配当金は111円
- ✓ 2015年度は方針に則した「普通配当(@116円、約35億円)と自己株式取得(35億円)」
総還元性向100%＝(普通配当35億円＋自己株式取得額35億円)÷当期純利益予想70億円



20

ご参考資料

人と技術で次代を拓く

MEITEC

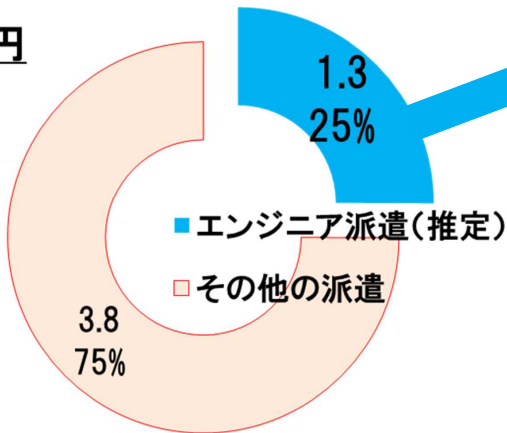
メイテックグループ

人と技術で次代を拓く
MEITEC
メイテックグループ

エンジニア派遣市場(推定)

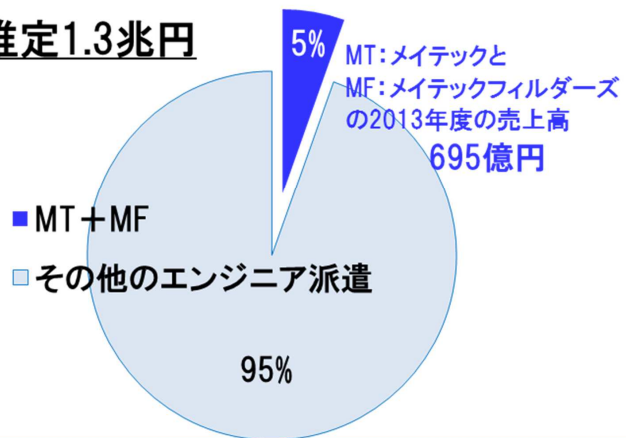
- ✓ エンジニア派遣市場のメイテックグループのシェアは推定5%強
- ✓ メイテックの時間単価の高さは突出 → エンジニアの「技術力×人間力」が高い

2013年度の労働者派遣事業・売上高
5.1兆円



エンジニア派遣市場(推定)

推定1.3兆円

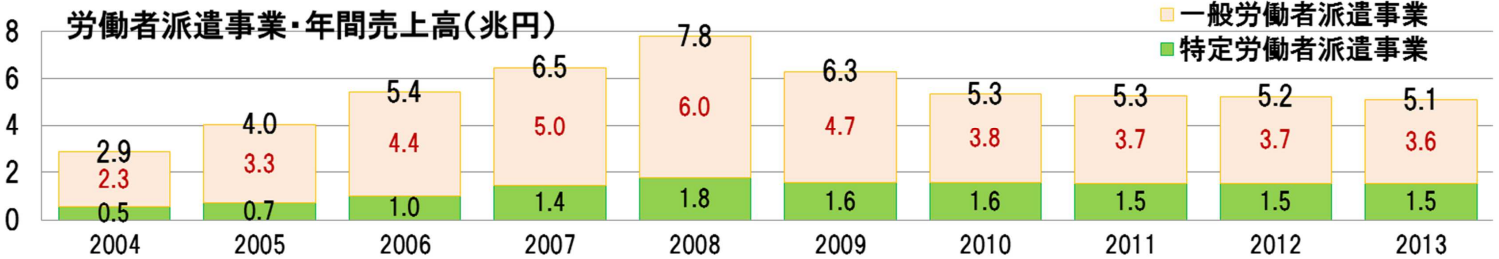


メイテック
@¥5,004
(2013年3月)

エンジニア派遣
@¥3,480
(推定)

特定派遣
@¥2,960

一般派遣
@¥2,127



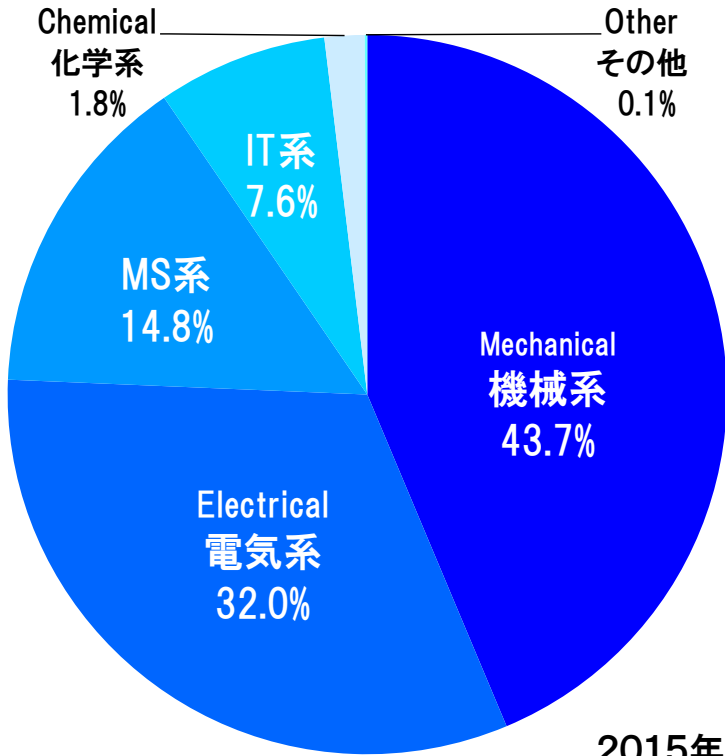
出所:厚生労働省「労働者派遣事業報告書の集計結果」、推定値は当社試算。

注:当社は推定値に関して何ら一切の責任を負いません。

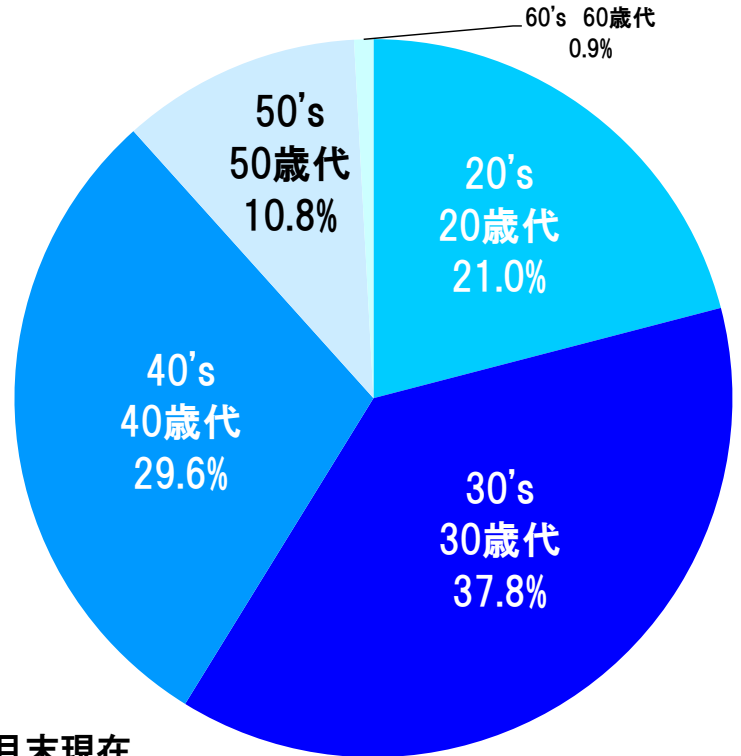
メイテックエンジニアの構成

- ✓ メイテック・エンジニアの技術分野は、機械系、電気系エンジニアで約7割
- ✓ メイテック・エンジニアの年齢構成は、30代の占める割合が高い

技術分野/Technical field



年齢/According to age

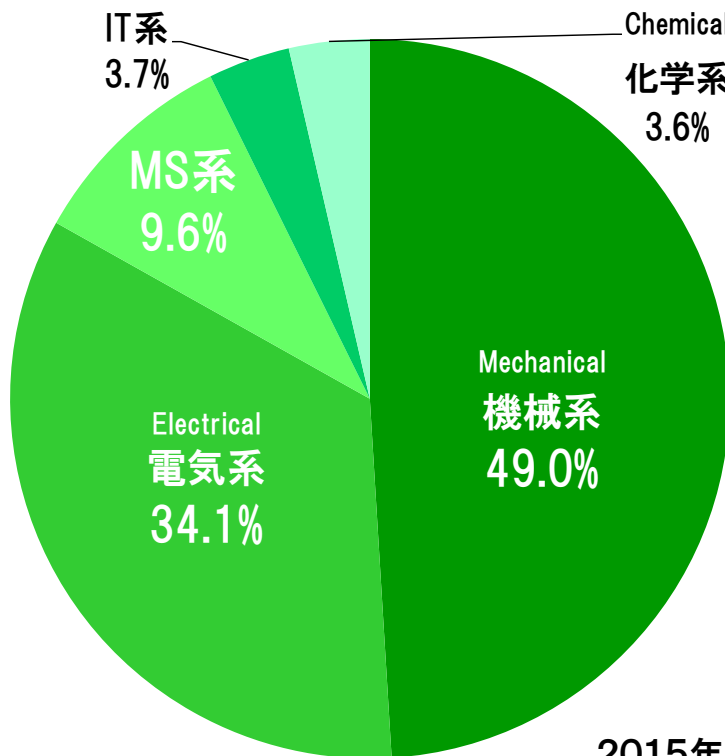


2015年3月末現在

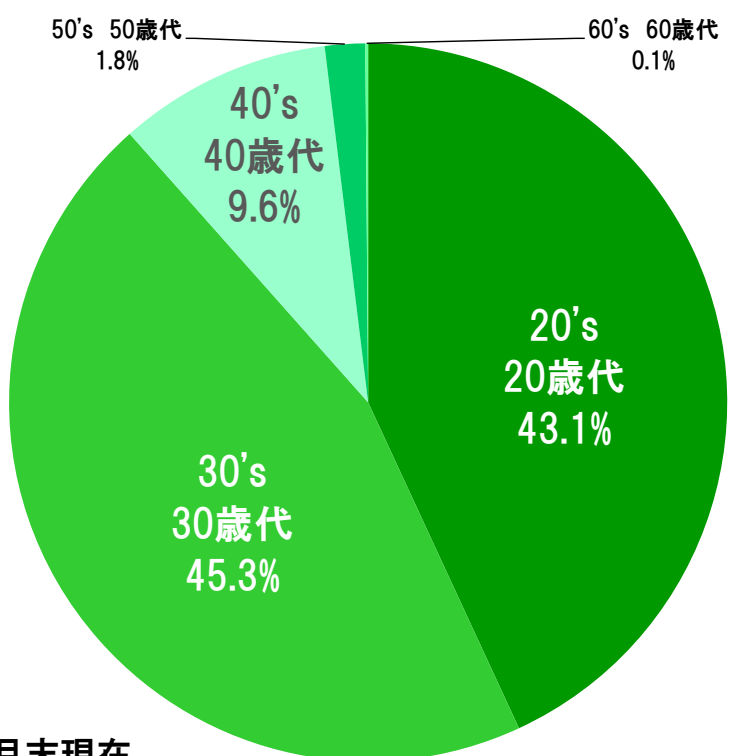
メイテックフィルダーズエンジニアの構成

- ✓ 技術分野は、機械系、電気系エンジニアで約8割
- ✓ 年齢構成は、20代、30代の占める割合が高い

技術分野/Technical field



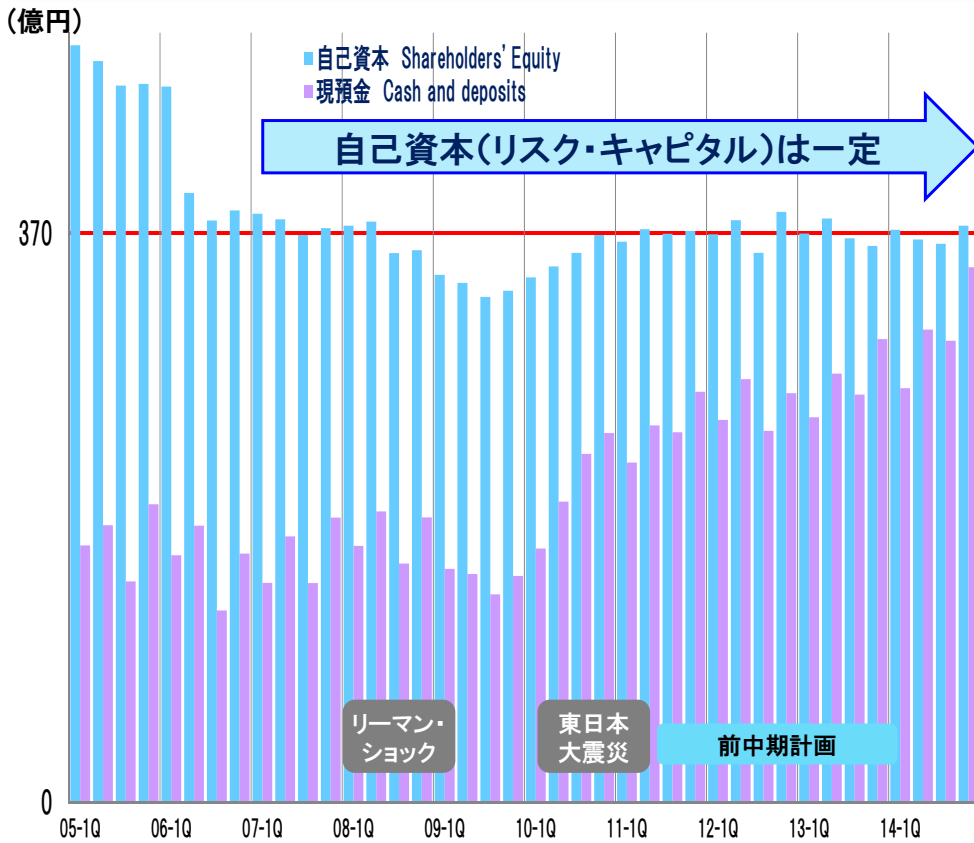
年齢/According to age



2015年3月末現在

自己資本・現預金

- ✓ 既方針に則した利益配分を継続し、自己資本は約370億円を維持
- ✓ 今後の成長目標も見据えて、現状水準の「自己資本の“質と量”の充実」を優先



- 無期雇用エンジニア派遣事業では、経済危機下でも、エンジニアの雇用を守り抜く事が持続的成長に不可欠
→エンジニアは、安定雇用を前提として、自身のキャリアを磨く事に専念し続ける
- そのためには、資金残高にも配慮しつつ、財務の安全性につながる「自己資本の“質と量”の充実」を優先する

コーポレート・ガバナンス

- ✓ 2014年4月1日時点。当社独自の委員会、独立役員5名、明快な役員報酬算定、等
※詳細は、有価証券報告書、東京証券取引所宛提出済の報告書をご覧ください

I. 会社の機関

1.組織形態	監査役設置会社
2.メイテック独自の仕組みとして、社外取締役を委員長とする下記2委員会を設置	
(1)コーポレートガバナンス委員会	目的：コーポレートガバナンス・社会的責任体制の強化
(2)CEO指名委員会	目的：メイテックグループCEOの最適格者を客観的に協議・選考

II. 取締役・監査役・執行役員

	人数	うち社外	うち独立役員	定款上の員数
取締役	9	2	2	22
監査役	3	3	3	4
合計	12	5	5	26

	人数	うち取締役兼務	男性	女性
執行役員	12	5	11	1

注：代表取締役社長・CEO兼COOの1名を含む

III. 役員報酬の算定方法

- ✓ 決定プロセスの公開により、経営の透明化を高める
- ✓ 役員報酬の業績連動率を高める

1.個別報酬	CEO	月額	3,000千円以内
	COO	月額	2,500千円以内
	取締役	月額	2,000千円以内
	社外取締役	月額	500千円以内
	常勤監査役	月額	2,000千円以内
	非常勤監査役	月額	500千円以内

2.業績連動役員報酬

連結当期純利益(業績連動役員報酬を含まない)金額の2%に相当する金額の100万円以下を切り捨てた金額を業績連動役員報酬の総額(うち社外取締役は1名あたり600万円以内)とし、各取締役の個別業績に基づき分配

- 役員退職慰労金制度は廃止済
- 監査役に業績連動役員報酬は支給しない、
- その他条件など是有価証券報告等をご覧ください

IV. その他

- ◆ 買収防衛策は導入していません
- その他、取締役会で決議できる株主総会決議事項、など是有価証券報告等をご覧ください

【連結】業績推移

(百万円)	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
売上高	71,255	79,120	83,223	82,229	82,102	79,898	53,776	61,790	66,955	70,330	74,906	82,136
原価	49,648	54,460	56,685	57,701	57,777	57,177	46,765	48,832	49,875	51,639	55,370	60,481
原価率	69.7%	68.8%	68.1%	70.2%	70.4%	71.6%	87.0%	79.0%	74.5%	73.4%	73.9%	73.6%
売上総利益	21,606	24,660	26,538	24,528	24,324	22,720	7,010	12,957	17,079	18,691	19,536	21,655
販売費及び一般管理費	9,339	12,371	14,053	12,946	12,959	13,439	11,939	10,337	11,629	12,337	12,556	12,114
販管費率	13.1%	15.6%	16.9%	15.7%	15.8%	16.8%	22.2%	16.7%	17.4%	17.5%	16.8%	14.7%
営業利益	12,267	12,289	12,485	11,581	11,365	9,280	▲4,928	2,620	5,450	6,354	6,979	9,540
営業利益率	17.2%	15.5%	15.0%	14.1%	13.8%	11.6%	▲9.2%	4.2%	8.1%	9.0%	9.3%	11.6%
営業外収益	106	87	137	74	84	87	4,729	2,146	114	97	50	113
営業外費用	90	185	59	169	115	107	77	178	32	24	51	10
経常利益	12,283	12,190	12,562	11,487	11,334	9,260	▲276	4,588	5,531	6,427	6,978	9,643
経常利益率	17.2%	15.4%	15.1%	14.0%	13.8%	11.6%	▲0.5%	7.4%	8.3%	9.1%	9.3%	11.7%
特別利益	149	393	538	5	6	13	32	378	—	58	—	20
特別損失	477	2,682	2,235	5,092	1,826	1,094	130	234	4	215	146	3,621
税金等調整前純利益	11,955	9,900	10,866	6,400	9,514	8,178	▲374	4,732	5,526	6,270	6,832	6,041
法人税等・少数株主損益	5,246	5,192	5,563	6,105	4,556	3,875	530	1,041	2,699	277	2,858	2,381
当期純利益	6,709	4,707	5,302	295	4,958	4,303	▲904	3,690	2,827	5,993	3,973	3,659
純利益率	9.4%	6.0%	6.4%	0.4%	6.0%	5.4%	▲1.7%	6.0%	4.2%	8.5%	5.3%	4.5%

27

利益配分実績と予想

	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
配当性向(連結)	65.1%	1,085.7%	50.5%	58.9%	—	24.7%	68.5%	53.2%	56.1%	92.4%	50.2%
純資産配当率(連結)	7.1%	7.4%	6.5%	6.9%	2.4%	2.6%	5.2%	8.4%	6.0%	9.2%	
年間配当											
1株当たり	@¥90.50	@¥89.00	@¥72.00	@¥75.00	@¥24.50	@¥27.50	@¥58.50	@¥99.00	@¥72.00	@¥111.00	@¥116.00
金額(百万円)	3,329	3,162	2,488	2,518	812	911	1,925	3,134	2,220	3,373	3,513
中間配当											
1株当たり	@¥44.00	@¥44.00	@¥37.50	@¥47.00	@¥24.50		@¥29.00	@¥30.00	@¥31.50	@¥44.00	@¥54.50
金額(百万円)	1,630	1,579	1,304	1,590	812		961	981	983	1,344	1,650
期末配当											
1株当たり	@¥46.50	@¥45.00	@¥34.50	@¥28.00		@¥27.50	@¥29.50	@¥69.00	@¥40.50	@¥67.00	@¥61.50
金額(百万円)	1,699	1,583	1,184	928		911	965	2,153	1,237	2,029	1,862
自己株式取得											
株数(千株)	1,405	1,353	857	1,174			421	1,506	641	269	
金額(百万円)	5,100	5,099	3,100	2,800			700	2,800	1,800	899	3,500
総利益配分額 (百万円)	8,429	8,261	5,588	5,318	812	911	2,625	5,934	4,020	4,273	7,013
株式消却											
株数(千株)	1,562	1,400		342			400	1,700	500	300	
株価											
期初4月1日	¥3,830	¥3,870	¥3,860	¥3,040	¥1,242	¥1,893	¥1,621	¥1,681	¥2,193	¥2,857	¥3,965
期末3月31日	¥3,870	¥3,800	¥3,020	¥1,216	¥1,831	¥1,664	¥1,669	¥2,343	¥2,930	¥4,025	
1株当たり当期純利益	@¥138.93	@¥8.20	@¥142.64	@¥127.31	@¥▲27.30	@¥111.33	@¥85.45	@¥186.08	@¥128.30	@¥120.12	@¥231.14
1株当たり純資産	@¥1,274.10	@¥1,092.80	@¥1,086.71	@¥1,081.85	@¥1,002.58	@¥1,112.69	@¥1,135.10	@¥1,229.62	@¥1,182.85	@¥1,238.78	

28

〈メイテック〉業績推移

(百万円)	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
売上高	59,518	61,109	61,425	61,795	62,956	60,457	41,319	48,260	53,188	55,822	58,876	64,675
原価	40,927	42,087	42,380	43,134	43,875	43,109	36,074	38,777	39,987	41,240	43,742	47,857
原価率	68.8%	68.9%	69.0%	69.8%	69.7%	71.3%	87.3%	80.4%	75.2%	73.9%	74.3%	74.0%
売上総利益	18,591	19,021	19,045	18,660	19,081	17,348	5,245	9,482	13,200	14,582	15,134	16,818
販売費及び一般管理費	7,833	7,802	7,913	8,039	8,620	8,540	8,210	7,758	8,587	9,179	9,382	8,891
販管費率	13.2%	12.8%	12.9%	13.0%	13.7%	14.1%	19.9%	16.1%	16.1%	16.4%	15.9%	13.7%
営業利益	10,757	11,219	11,131	10,621	10,460	8,807	▲2,964	1,724	4,613	5,402	5,751	7,925
営業利益率	18.1%	18.4%	18.1%	17.2%	16.6%	14.6%	▲7.2%	3.6%	8.7%	9.7%	9.8%	12.3%
営業外収益	324	530	458	4,988	356	564	3,840	1,976	389	314	426	523
営業外費用	90	35	33	109	48	76	53	150	14	19	426	10
経常利益	10,991	11,714	11,556	15,500	10,768	9,294	822	3,550	4,988	5,698	6,149	8,438
経常利益率	18.5%	19.2%	18.8%	25.1%	17.1%	15.4%	2.0%	7.4%	9.4%	10.2%	10.4%	13.0%
特別利益	61	525	102	5	3	7	2	3	—	462	—	324
特別損失	412	800	132	10,202	2,084	2,912	626	318	66	228	372	3,673
税金等調整前純利益	10,641	11,439	11,526	5,304	8,687	6,389	197	3,236	4,921	5,932	5,776	5,089
税金費用など	4,597	4,586	4,706	5,388	3,749	3,391	144	1,094	2,331	▲124	2,352	1,749
当期純利益	6,044	6,853	6,820	▲83	4,938	2,998	53	2,141	2,590	6,056	3,425	3,340
純利益率	10.2%	11.2%	11.1%	▲0.1%	7.8%	5.0%	0.1%	4.4%	4.9%	10.8%	5.8%	5.2%

29

〈メイテックフィルダース〉業績推移

(百万円)	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
売上高	8,692	9,729	10,382	10,748	10,747	10,582	7,050	8,175	8,510	9,349	10,587	11,911
原価	6,428	7,234	7,655	7,888	7,759	7,744	6,621	6,361	6,387	7,061	8,084	9,154
原価率	74.0%	74.4%	73.7%	73.4%	72.2%	73.2%	93.9%	77.8%	75.1%	75.5%	76.4%	76.9%
売上総利益	2,264	2,495	2,727	2,859	2,987	2,837	429	1,814	2,122	2,287	2,502	2,757
販売費及び一般管理費	989	1,174	1,357	1,551	1,677	2,018	1,890	1,238	1,585	1,639	1,646	1,682
販管費率	11.4%	12.1%	13.1%	14.4%	15.6%	19.1%	26.8%	15.1%	18.6%	17.5%	15.5%	14.1%
営業利益	1,275	1,321	1,369	1,308	1,310	819	▲1,461	575	537	648	856	1,073
営業利益率	14.7%	13.6%	13.2%	12.2%	12.2%	7.7%	▲20.7%	7.0%	6.3%	6.9%	8.1%	9.0%
営業外収益	5	6	3	3	10	6	848	182	3	3	1	—
営業外費用	—	—	—	1	1	—	5	1	—	—	15	—
経常利益	1,280	1,328	1,373	1,310	1,319	825	▲618	757	540	651	841	1,074
経常利益率	14.7%	13.6%	13.2%	12.2%	12.3%	7.8%	▲8.8%	9.3%	6.3%	7.0%	7.9%	9.0%
特別利益	88	5	6	—	—	—	—	1	—	—	—	—
特別損失	64	—	3	4	5	13	2	1	—	—	—	5
税金等調整前純利益	1,304	1,333	1,376	1,306	1,314	811	▲620	756	540	651	841	1,068
税金費用など	562	544	560	537	544	344	313	▲187	264	272	358	420
当期純利益	742	789	816	768	769	467	▲933	943	275	378	483	648
純利益率	8.5%	8.1%	7.9%	7.1%	7.2%	4.4%	▲13.2%	11.5%	3.2%	4.0%	4.6%	5.4%

30

本 社	東京都港区赤坂														
本 店	愛知県名古屋市西区														
証券コード	9744(東証1部)														
設 立	1974年(昭和49年)7月17日														
取 引 先	株式1部・2部上場企業および優良中堅企業約1,000社														
営業拠点	東京・名古屋・大阪など国内主要都市34拠点														
グループ会社	<table border="0"><tr><td>【派遣事業】</td><td>【紹介事業】</td></tr><tr><td>■ 株式会社メイテックフィルダーズ</td><td>■ 株式会社メイテックネクスト</td></tr><tr><td>■ 株式会社メイテックキャスト</td><td>■ 株式会社all engineer.Jp</td></tr><tr><td>■ 株式会社メイテックEX</td><td>■ 明達科(上海)科技有限公司</td></tr><tr><td></td><td>■ 明達科(上海)人才服务有限公司</td></tr><tr><td></td><td>【エンジニアリングソリューション事業】</td></tr><tr><td></td><td>■ アポロ技研株式会社</td></tr></table>	【派遣事業】	【紹介事業】	■ 株式会社メイテックフィルダーズ	■ 株式会社メイテックネクスト	■ 株式会社メイテックキャスト	■ 株式会社all engineer.Jp	■ 株式会社メイテックEX	■ 明達科(上海)科技有限公司		■ 明達科(上海)人才服务有限公司		【エンジニアリングソリューション事業】		■ アポロ技研株式会社
【派遣事業】	【紹介事業】														
■ 株式会社メイテックフィルダーズ	■ 株式会社メイテックネクスト														
■ 株式会社メイテックキャスト	■ 株式会社all engineer.Jp														
■ 株式会社メイテックEX	■ 明達科(上海)科技有限公司														
	■ 明達科(上海)人才服务有限公司														
	【エンジニアリングソリューション事業】														
	■ アポロ技研株式会社														

人と技術で次代を拓く

MEITEC

メイテックグループ

IRに関するお問い合わせ

Tel : 03-5413-0131 Mail : ir@meitec.com

<http://www.meitec.co.jp>

〈ご注意〉

本資料に記載した業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、既に公表している有価証券報告書等で記載した「事業等のリスク」に係る事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。